

報道関係者 各位

令和8年6月19日

【照会先】

徳島労働局職業安定部職業対策課

課 長 三木 さとみ

課 長 補 佐 本間 美保

地方障害者雇用担当官 青柳 陽子

(電話)088-611-5387

令和7年度ハローワークを通じた障害者の職業紹介状況等

障害者の就職件数は3年連続で過去最高を更新

徳島労働局(局長 亀井 崇)は、令和7年度の障害者の職業紹介状況をまとめましたので、公表します。
ハローワークを通じた障害者の就職件数は848件で、対前年度比6.3%の増となりました。

ポイント

○就職件数は、精神障害者、その他の障害者において前年度を上回っている。

	新規求職 申込件数	※2 対前年度 (対前年度比)	就職件数	※3 対前年度 (対前年度比)
身体障害者	342件	18件増 (5.6%増)	152件	11件減 (6.7%減)
知的障害者	250件	110件減 (30.6%減)	201件	3件減 (1.5%減)
精神障害者	690件	42件増 (6.5%増)	427件	44件増 (11.5%増)
その他の障害者※1	117件	14件増 (13.6%増)	68件	20件増 (41.7%増)
合計	1,399件	36件減 (2.5%減)	848件	50件増 (6.3%増)

※1「その他の障害者」とは、身体障害者・知的障害者・精神障害者以外の障害者をいい、具体的には、障害者手帳を所持しない、発達障害者、難病疾患、高次脳機能障害者など。

※2「新規求職申込件数」には、令和3年9月より開始されたハローワークインターネットサービスにより新規求職申込を行った者(同月中に来所した者を除く)の件数(オンライン新規求職申込件数)21件は計上していない。

※3「就職件数」には、ハローワークインターネットサービスのオンライン自主応募(ハローワークの職業紹介を経ずに直接応募できる機能)を利用したことによる就職件数は計上していない。

○新規求職申込件数は1,399件で、前年度比36件減(2.5%減)となった。また、就職件数は848件で、前年度比50件増(6.3%増)となった。

○産業別にみると、「医療・福祉」(322件)、「製造業」(98件)、「卸売・小売業」(76件)の順に就職件数が多かった。

○職業別にみると、「運搬・清掃等」(253件)、「事務職」(207件)、「サービス職」(129件)の順に就職件数が多かった。

○就職件数848件のうち、就労継続支援A型事業所への就職件数は185件であった。

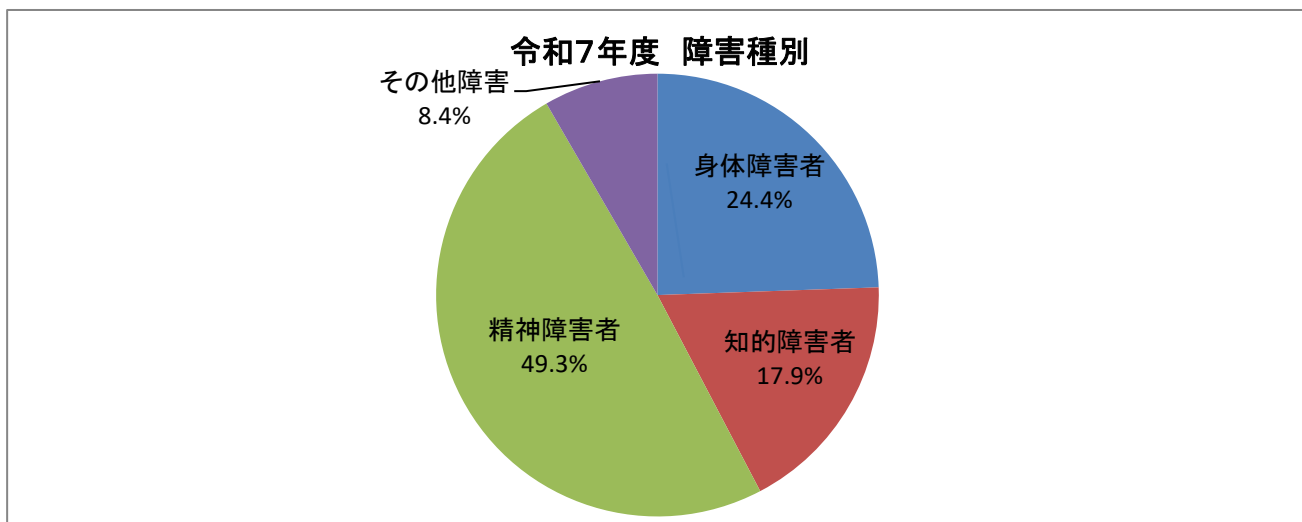
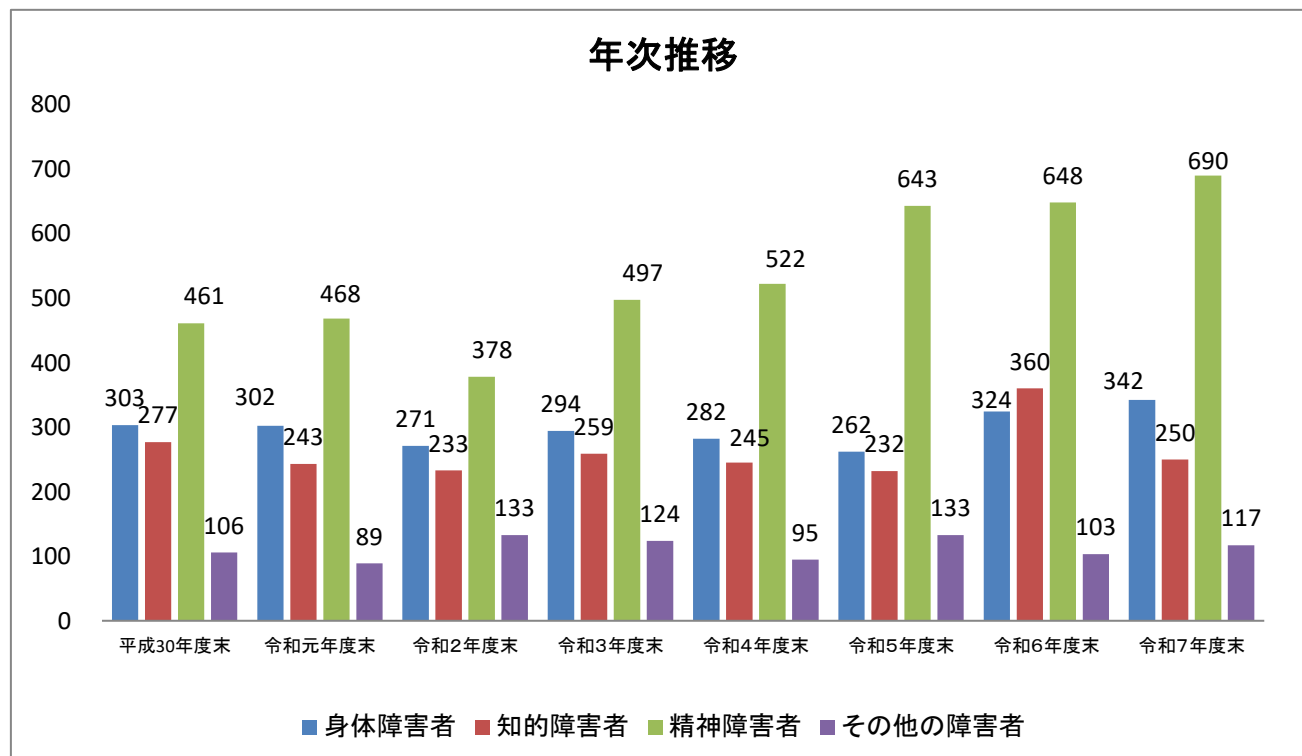
○障害者の雇用の促進等に関する法律(昭和35年法律第123号)第81条第1項の規定により、ハローワークに届出のあった障害者の解雇者数は、61人であった。

ハローワークにおける障害者の職業紹介状況(令和7年度)

1 新規求職申込件数

	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末
身体障害者	303	302	271	294	282	262	324	342
知的障害者	277	243	233	259	245	232	360	250
精神障害者	461	468	378	497	522	643	648	690
その他の障害者	106	89	133	124	95	133	103	117
計	1,147	1,102	1,015	1,174	1,144	1,270	1,435	1,399

(注)「その他の障害者」とは、発達障害者、高次脳機能障害者、難病者等である。



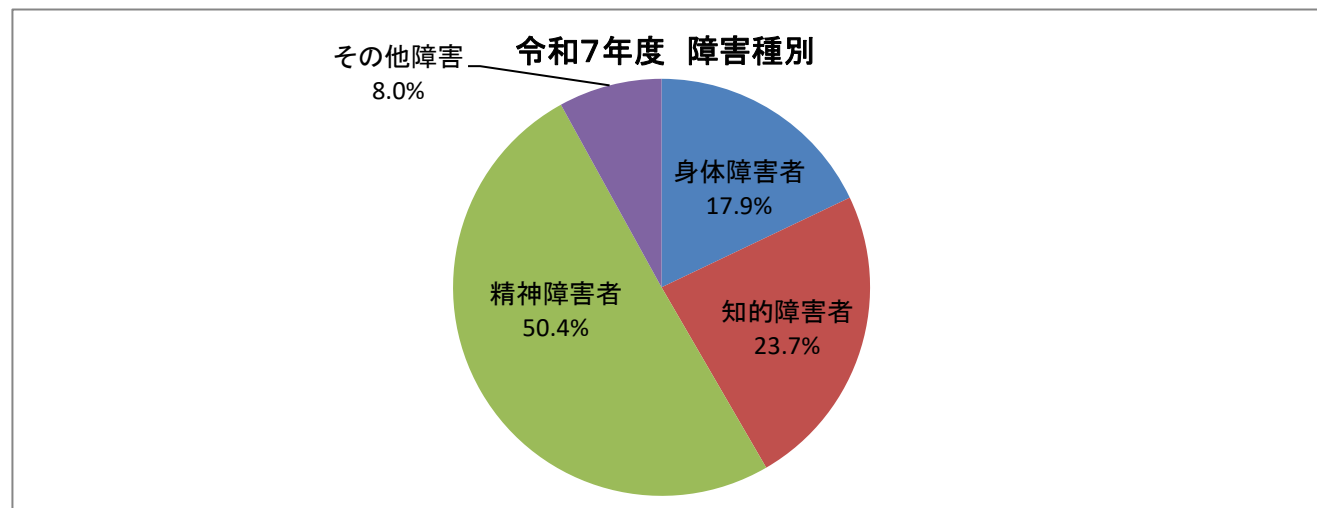
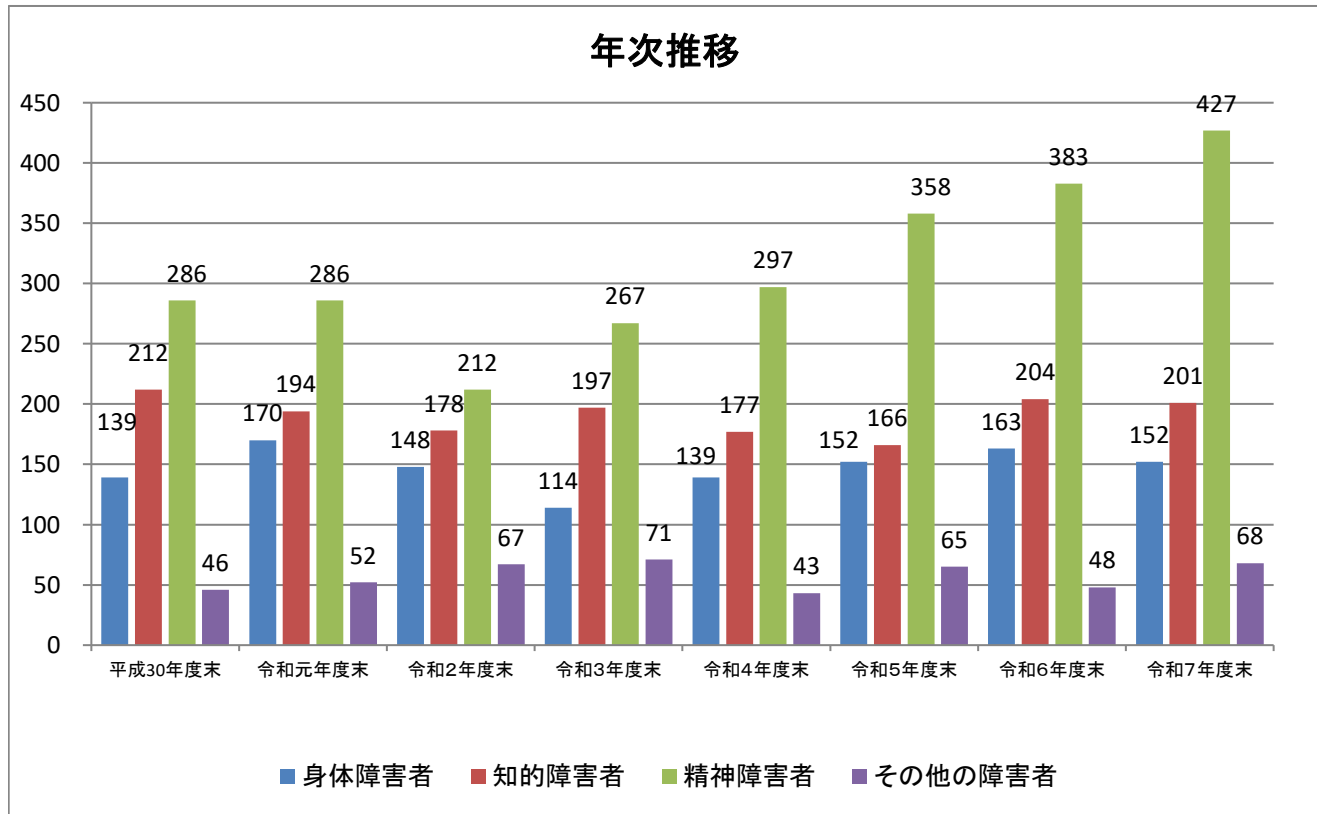
<新規求職申込件数の特徴>

新規求職申込件数は1,399件で、前年度より36件(2.5%)減少した。身体障害者は342件(5.6%増)、知的障害者は250件(30.6%減)、精神障害者は690件(6.5%増)、その他の障害者は117件(13.6%増)となった。

2 就職件数

	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末
身体障害者	139	170	148	114	139	152	163	152
知的障害者	212	194	178	197	177	166	204	201
精神障害者	286	286	212	267	297	358	383	427
その他の障害者	46	52	67	71	43	65	48	68
計	683	702	605	649	656	741	798	848

(注)「その他の障害者」とは、発達障害者、高次脳機能障害者、難病者等である。

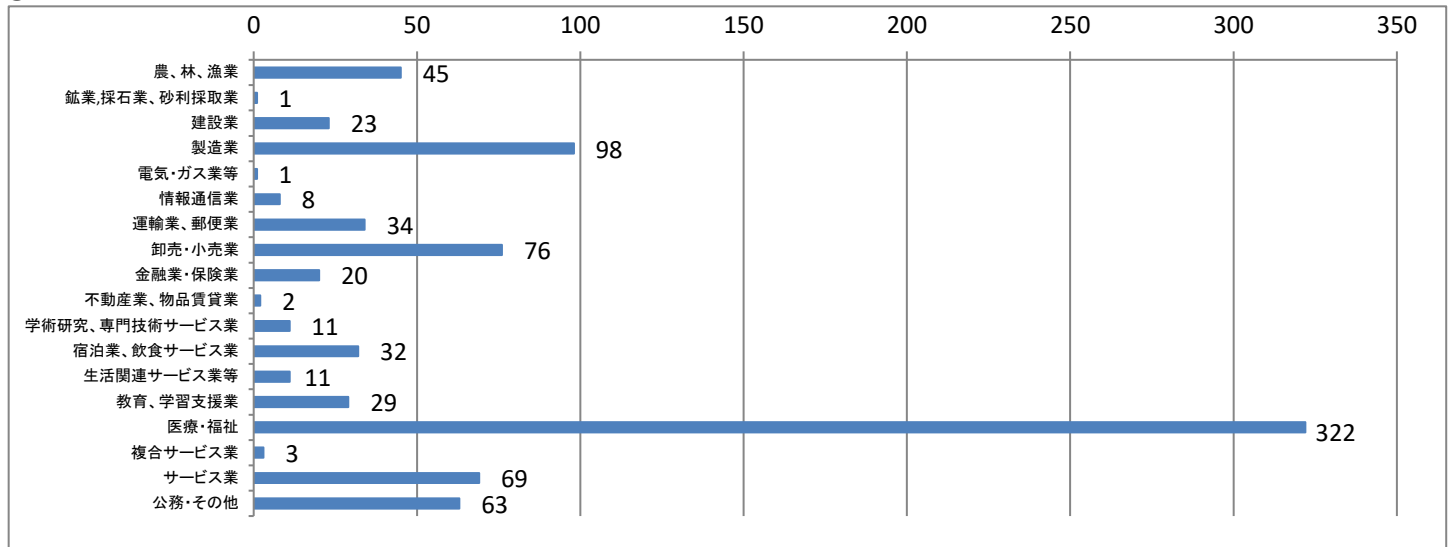


<就職件数の特徴>

就職件数は848件で、前年度より50件(6.3%)増加した。障害種別による内訳は、身体障害者が152件(6.7%減)、知的障害者が201件(1.5%減)、精神障害者が427件(11.5%増)、その他の障害者が68件(41.7%増)となった。

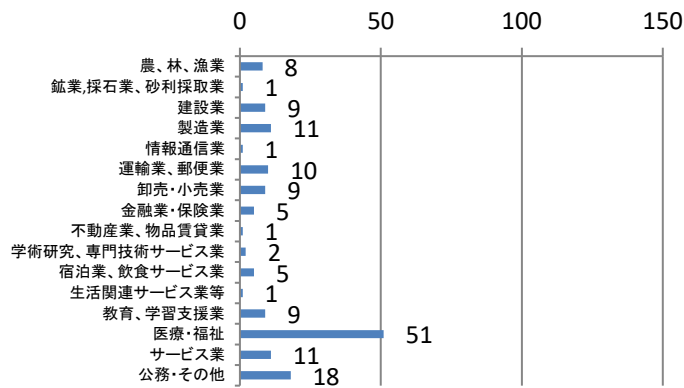
(1) 産業別の就職状況

① 概況

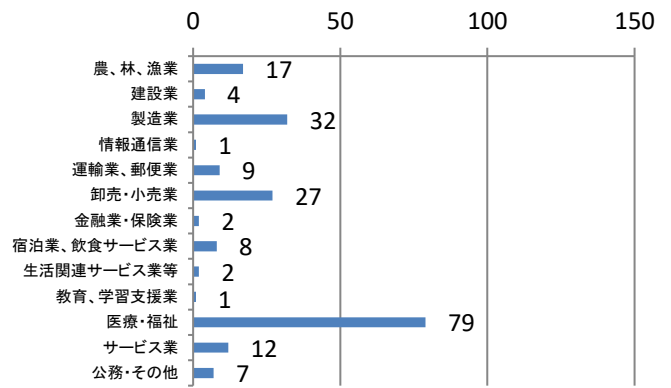


② 障害種別の状況

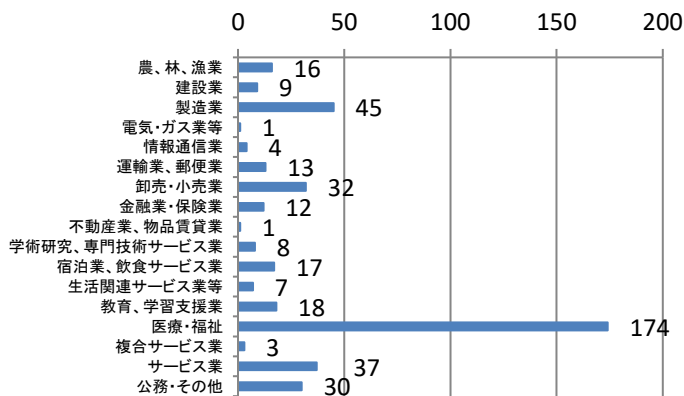
身体



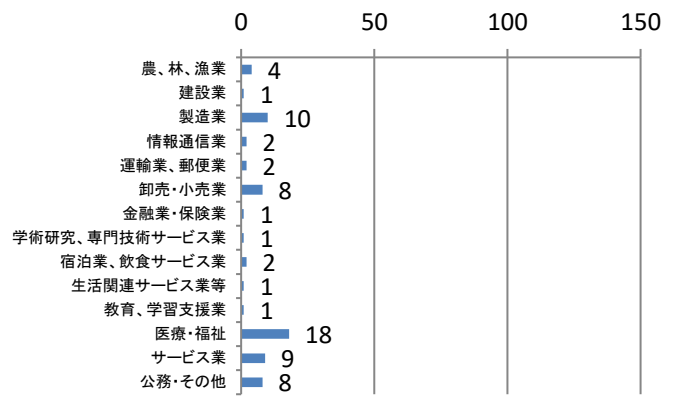
知的



精神



その他



< 産業別にみたときの特徴 >

○産業別の就職件数は、多い順に次のとおりである。

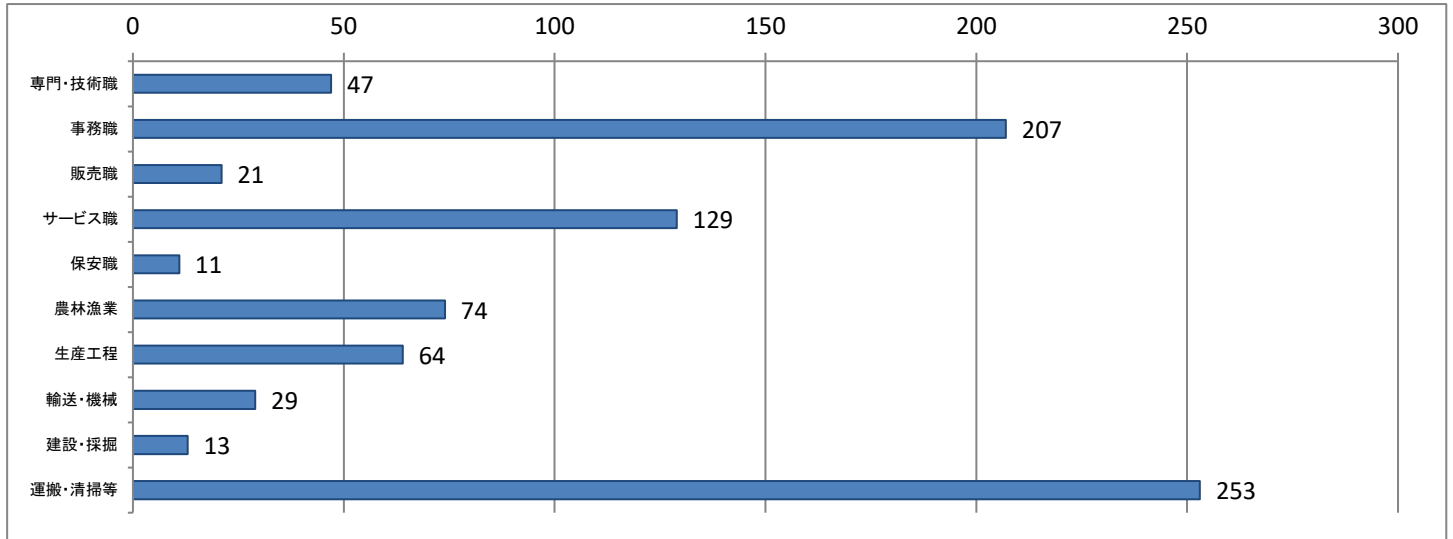
「医療・福祉」(就職件数322件、構成比38.0%、対前年度比-9.5%。以下同順。)

「製造業」(98件、11.6%、+0.8%)

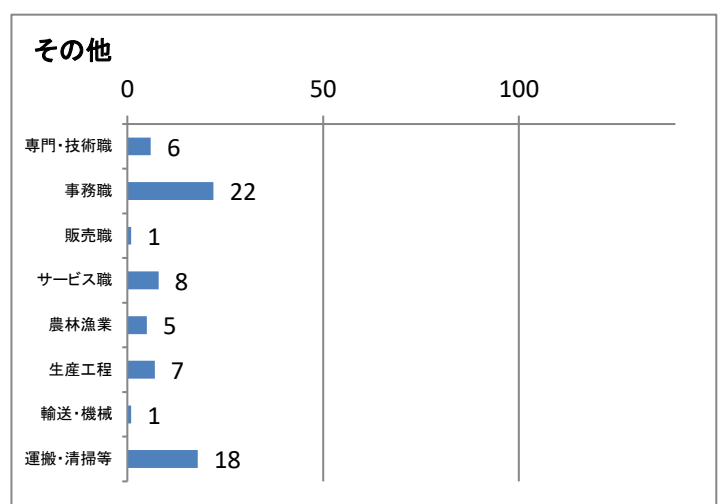
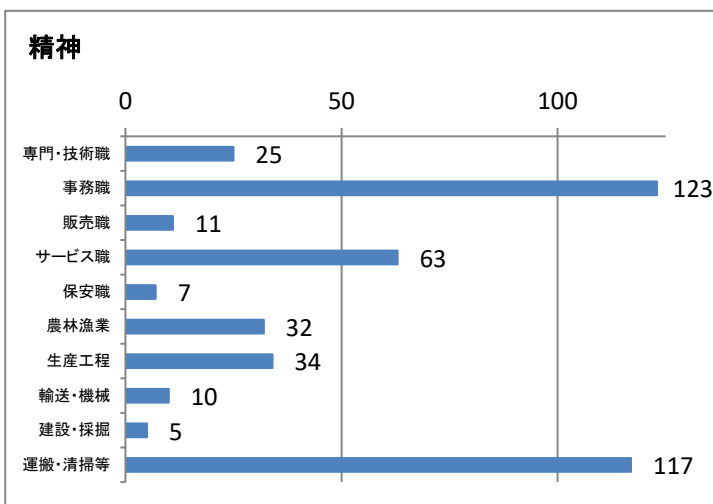
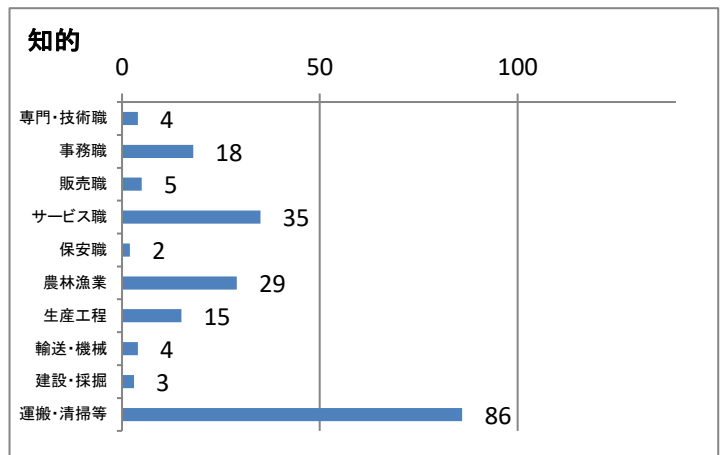
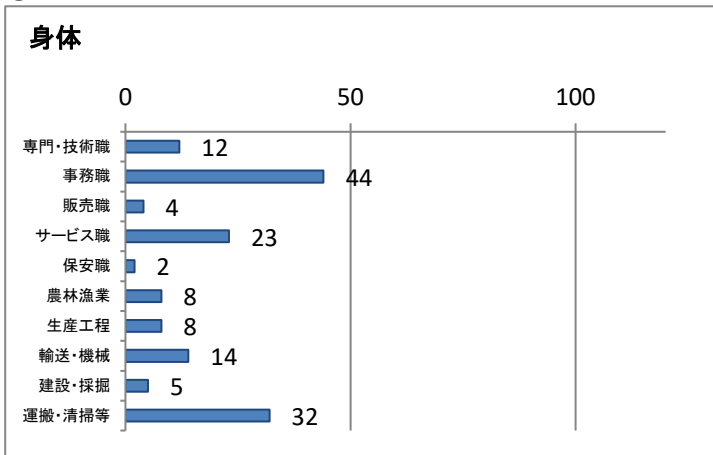
「卸売・小売業」(76件、9.0%、+1.7%)

(2)職業別の就職状況

①概況



②障害種別の状況



<職業別に見たときの特徴>

○職業別の就職件数は、多い順に次のとおりである。

「運搬・清掃等」(就職件数253件、構成比29.8%、対前年度比-2.3%。以下同順。)

「事務職」(就職件数207件、24.4%、+3.5%)

「サービス職」(129件、15.2%、+0.2%)